



代表質問



これからのまちづくりも  
市長のリーダーシップで

おおむた・市民党 猿渡軍紀議員

**問** 次期市長選挙に向けた決意を聞きたい。

**答** 種々の行政課題がある中で、自ら取り組まなければならないという意欲は十分持っているが、重要な公務が残っており、それらをクリアした後、各界各層の方々の御意見も伺いながら、改めて明らかにしたい。

**問** 今後の行財政運営についての考えと、財政健全化計画の残る目標達成に向けた取り組みと決意を聞きたい。

**答** 平成16年に策定した行財政運営に関する基本方針に基づき、取り組むべき項目の見直しなどを行いながら、行財政運営及び行財政改革を進めたい。

過去半世紀に3度の実質収支の黒字化を果たしながら継続できなかった反省を踏まえ、再び赤字とならないよう、23年度には、今後の財政規律を確保しながら財政構造を強化していくための財政運営の基本的な方針を定めたい。自主財源の確保や身の丈に合わせた歳出の抑制など、息の長い取り組みが必要になると考える。

**問** 三池炭鉱関連施設の世界遺産本登録を進める理由とその効果について見解を聞きたい。

**答** 三池炭鉱の関連施設は、幕末から明治維新以降の日本の工業近代化に寄与した近代化遺産として、近年、大きな脚光を浴びており、これらの



施設とあわせ、取り巻く様々な出来事を後世に継承していくことが重要と認識している。

本市は炭鉱の歴史とともに発展し、我が国の近代化を支えてきたまちであり、また、現存する炭鉱関連施設は他のまちにない、本市固有の貴重な財産と考える。このことを市民とともに学び、共有していくことは、我がまちへの愛着と誇りが増していくことにつながると思うし、訪れる人に対するもてなしの心も芽生え、そうした土壌が交流人口の拡大を期待できると考える。



新たな民間活力での  
市街地再開発が、  
大牟田再生の原動力に

自由民主党議員団 光田 茂議員

**問** 新大牟田駅が開業したが、駅には食堂や観光案内所もなく、駅前にはビジネスホテル、マンションも建っておらず、駅へのアクセスも不十分だ。駅前周辺の用途地域を見直すべきだと思うがどうか。

**答** 用途地域の見直しについては、用途地域が決まって間がなく、現在、土地区画整理事業で整備を行っている途中であるため、



社会状況の変化や新幹線の利用状況などを踏まえ、関係機関との協議が出来る状況が整ってからの協議になるものとする。

**問** JR在来線のダイヤ改正に伴い、西鉄電車の重要性が増しており、レマン跡を含む新栄町駅周辺の環境整備、再開発を行うべきだ。新たな民間活力を引き出した再開発が、本市再生の原動力になると思うがどうか。

**答** レマン跡は、(仮称)中心市街地にぎわい交流施設の整備を進めており、また、新栄町駅前地区においては、民間主体の第1種市街地再開発事業の検討が進められている。公共と民間との協働による取り組みを進めており、今後、民間事業者等との協力と役割分担のもとで、中心市街地の活性化を進めていきたい。

**問** 中学校給食については、本年度予算で基礎調査を行うとあるが、年度中に調査を終え、次の段階に進めるなど、スピードアップが必要だと思うがどうか。

**答** 基礎調査の検証結果次第では、建設や運営に要する費用や工事期間等が異なり、場合によっては建設用地の確保等も必要になる。

中学校給食の実施は食育の観点からも大変重要であり、可能な限り早い時期に具体的な計画内容を示し、スピードを上げた取り組みを進めていく。